

令和6年度 第4回 豊田市保見地域会議 会議録

開催日時	令和6年7月24日（水）	開会	閉会
		午後7時	午後8時20分
会 場	保見交流館1階 多目的ホール		
出席者	地域会議委員：14人		
	会長：山本 昭治 副会長：鈴木 薫		
	委員：大田 浩子 柏本 福勝 加納 和茂 加納 賢次		
	杉野 秋吉 鈴木 康之 田口 浩之 林 義勝		
	三宅 完治 村瀬 一也 山田 貴啓 吉村 迅翔		
欠席者	0名		
傍聴者	なし		
事務局	猿投支所：広瀬支所長、梅村副支所長、築山担当長		
	1. 豊田市民の誓い（唱和） 2. 会長あいさつ 3. 新たな提言に向けた取組について 4. 「第9次豊田市総合計画」に関する諮問について 5. わくわく事業現場確認について 6. 情報共有・事務連絡		

■議事（要約）

3 新たな提言に向けた取組について

・事務局が各項目について資料に基づき説明

①提言書の決定

委員：「1背景・課題（1）こどもの健康に関して」について、令和5年度より市内の小学校での部活動が全面廃止となったと記載があるが、その当時の代替案はなかったのか。

事務局：月2回のクラブ活動は行っているが、部活動は廃止になったと聞いている。

②ワークシートを使用して各委員がアイデア出しを行う。

委員：地域資源である中京大学体育学部と連携し、カリキュラムを作成し実施するというアイデアはどうか。体育教師になりたい学生もいるであろうから、事業に関わってもらえたらいい。競技スポーツでも良い。地域資源を生かして実施できるといい。

委員：大人の考えたことをこどもにやらせるというより、こどもたちが考えたアイデアを実現させるのがよいのではないか。

委員：今回の提言書の内容を踏まえ、まずは、具体的に保見地域の健康はこうあるべきという目標を明確にするべきだと思う。具体例にラジオ体操などの記載があるが、単に推奨しても継続し難いと思うので表彰等の褒賞を用意してはどうか。

③提言書の授受と意見交換会について

- ・事務局が資料に基づき、8月28日の流れを説明

7. 4 「第9次豊田市総合計画」に関する諮問について

- ・事務局が資料に基づき説明

委 員：地域会議からの意見に対して、非常に漠然とした検討結果で具体的な事業が見えていないように思う。

事務局：総合計画は市の施策の根幹となる計画であり、方向性を示す羅針盤という言い方をしている。具体的な事業は総合計画に基づいて各所管課が事業化していく。

委 員：被害妄想かもしれないが、市の施策が保見地区に向いていない気がする。

事務局：地域会議の役割は、提言、諮問に対する答申。掲載地図は中間報告会での意見を反映し見やすくなっている。昨年度頂いた意見を反映している部分もあるのでご理解いただきたい。

5 わくわく事業現場確認について

- ・東保見太鼓クラブ チビッコ
- ・保見ヶ丘少年野球

上記団体の活動状況を事務局より報告

6 情報共有・事務連絡

(次回の予定)

日 時：令和6年8月28日（水）午後7時から

場 所：保見交流館 1 階多目的ホール

内 容：提言書の授受と意見交換